

令和5年度 雲南市立三刀屋中学校 学校経営方針

0 校訓

みずから進んで（自主）…みずから進んで物事に取り組む
ともに考え（協同）…心や力を合わせて同じ目的、共通の利益を守るために
事に当たること
やりぬく生徒（実践）…実際に行うこと。理論や理念を行動に移すこと。

1 学校教育目標

多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の創り手となる生徒の育成

2 めざす生徒像

- ふるさとに愛着と誇りをもち、志をいだいて自己実現を目指す生徒
- 自分のよさに気づき、多様性を尊重し、物事に協同して取り組む生徒
- 物事の本質を見極め、信じた道をねばり強く歩み続ける生徒

3 めざす教職員像

- 一人一人の子どもの幸せと成長を願い、個に応じて温かく生徒に接する教職員
- 職務に対する使命感や責任感があり、向上心をもって自己研鑽に務める教職員
- 相手を尊重し、相手の思いに寄り添うことができ、生徒・保護者・地域から信頼される教職員

4 めざす学校像

- 安心・安全な居場所があり、基本的自尊感情を高められる、生徒にとって良い学校
 - 自らの力を発揮でき、仲間と協働し働きがいのある、教職員にとって良い学校
 - 地域社会の未来の創り手を育てる、地域にとって良い学校
- キャッチフレーズ：「志高く 三刀屋中
～理想を高く 真理を追究し 協和を育む～」

5 経営の重点

- (1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」を通じた、「知識及び技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養
- ・ 自己有用感と社会を支える使命感に基づく志の確立への支援（学びに向かう力・人間性）
 - ・ 一人一人の特性や学習進度、学習到達度等に応じ、指導方法・教材や学習時間等の柔軟な提供・設定による「指導の個別化」（個別最適な学び）
 - ・ 個々の興味・関心を育て、主体的に学習活動や学習課題に取り組む機会を提供することにより、子ども自身が最適な学習を調整する「学習の個性化」（個別最適な学び）
 - ・ 「聴き合う関係」と「ジャンプの課題」による「協働的な学び」の充実
 - ・ 教科等の教育活動及び学校図書館活用教育の推進による言語能力、PISA型「読解力」の育成（思考力・判断力・表現力の育成）
 - ・ Society5.0の時代を見据えた教科横断的な教育課程の編成によるSTEAM教育の推進
※地域課題探究・科学甲子園ジュニア・しまね数オリンピック・自由研究等の推奨

(2) 生徒理解に基づく生徒指導・特別支援教育の充実

- ・ 教師と生徒の信頼関係の構築による基本的自尊感情の向上及び自発性・主体性の伸長
- ・ 個々の生徒の心情、能力、特性、生活環境等を踏まえた支援の充実
- ・ 多様性が認められ、ありのままの自分でいられる安心・安全な居場所づくりと生徒同士がつながり支え合う絆づくりの推進
- ・ 子どもの思いに焦点をあてた教育相談や生活場面面接の充実
- ・ 公教育の使命・学校教育目標を見失わない生徒指導
- ・ 生徒指導主事、特別支援教育コーディネーター、教育相談コーディネーター、スクールカウンセラー、おんせんキャンパス等との情報共有や支援会議の推進
- ・ 家庭、地域、専門機関等との連携強化による生徒を支える環境の整備

(3) 温かい人間関係づくりと自治的な能力を培う集団づくり

① 学級経営・学校経営

- ・ 人権感覚の育成、隠れたカリキュラムを重視した全教育活動を通じた人権教育の推進
- ・ 「協働的な学び」の推進、親和的な学級経営による生徒相互の心をつなぐ絆づくり
- ・ 教育活動全体を通じて行う道徳教育の要である「特別の教科道徳」の22の内容項目の完全履修
- ・ 学校いじめ防止基本方針を踏まえたいじめや差別を見逃さない環境づくりと事案への速やかな組織的対応

② 生徒会活動

- ・ 自他を尊重したアサーティブな話し合い活動の推進とよりよい学校・学級づくりへの意欲向上につながる所属感の育成
- ・ 挨拶・マナー・思いやり・責任感等本校伝統の学校文化継承への意識の醸成
- ・ 社会貢献活動の推進による自尊感情の高揚と地域への愛着の深化
- ・ 生徒の主体性を重視した部活動運営による向上心、調整力、責任感、連帯感等の育成

③ 部活動

- ・ 教育課程と関連を図り、学校教育が目指す資質・能力の育成につなげる部活動の実施

(4) 家庭・地域・関係諸機関との連携・協力と開かれた学校づくり

- ・ 地域の教育資源を生かし、地域課題に取り組むふるさと教育の推進
- ・ 保護者や地域への積極的な学校公開と広報活動の実施（たより、HP、学校公開日等）
- ・ 学校支援組織及び関係諸機関との積極的な連携・協力

(5) 安心・安全で、豊かな心を育む教育環境の整備

- ・ 施設管理、安全点検、清掃活動による安心・安全で、きれいな学校の環境づくり
- ・ 学校保健計画、学校安全計画、防災計画の着実な実施による生活の安全、交通安全、防災指導の徹底
- ・ 学習への活用や読書の推進に向けた図書や図書館の整備
- ・ インクルーシブ教育システムの構築に向けた基礎的環境整備の充実
- ・ フェーズに応じた感染症拡大防止対策の徹底と生徒及び教職員の予防意識の向上

(6) 教職員の資質の向上

- ・ 教職員自身の「学びに向かう力・人間性等」の涵養
- ・ 服務規律の遵守による自己管理能力の向上
- ・ 教職員個々の経験年数、能力、多様性等を踏まえた協働意識の構築